

2023.6.21

京浜臨海部産業観光推進会
令和5年度事業について

【概要】 標記の京浜臨海部産業観光推進協議会がメルパルク横浜で行われた。川崎の産業観光を支援する会で西山副会長と事務局の根岸が出席しました。

京浜臨海部産業観光推進協議会長、副会長の挨拶後、議題に従って令和4年度事業報告、収支決算及び令和5年度の事業計画案、収支予算案が報告され承認されました。

議事5の「京浜臨海部産業観光推進協議会の方向性について」神奈川県観光課の北見課長と羽田副会長より協議会の方向性についての考えが示されました。方向性としては産業観光に教育旅行を取り入れていくべきであり、課題は広域連携をとり受け入れ窓口の一本化が求められると述べていました。多方面の問い合わせに対し迅速に受け入れ見学施設や宿泊施設、物販などを一括に応えられるような窓口が必要だとの主張でした。

記

日時 令和5年6月21日（水）10:00～11:00

場所 横浜メルパルク

1. 開会あいさつ

李宏道会長 重慶飯店社長
羽田副会長 横浜商科大学名誉教授
福家副会長 東芝未来科学館長

2. 議事

1. 令和4年度事業報告について
2. 令和4年度収支決算及び監査報告
3. 令和5年度事業計画について
4. 令和5年度収支予算案について
5. 京浜臨海部産業観光推進協議会の方向性について

3. 閉会

【感想】京浜臨海部産業観光推進協議会の理念、方向性はよくわかりますが、あとは実戦をいかに積み重ねてそれを経験し学習し改善していく事だと思いました。事例実践があまりにも少ないと感じました。産業観光の教育旅行などの実践は誰が担っていくのか。推進協議会が中心となって神奈川県、横浜市、川崎市、観光・宿泊産業などの関連業種が産業観光の教育旅行の事例を沢山積み重ねていき発展推進してもらいたいと思いました。

